

6月5日(木曜日) クヌギの植樹地の草刈り

【参加者】浦野、越智宏、梶川、木谷、芝田、杉、鈴木哲、鈴木明、中、森浜牧

計10名



伊賀は28度まで上がる予報。暑い1日になりそうである。なるべく日陰を選びながらクヌギの植樹地の草刈りを行った。刈払機で刈った後、刈り残したクヌギの木のまわりを手鎌で刈っていった。このチームワークで草刈り作業もスムーズに行えた。

6月8日(日曜日)「忍者の森づくり・自然観察会」に参加

【参加者】越智宏、梶川、木谷、芝田

計4名

三重県緑化推進協会主催の「忍者の森づくり」自然観察会が丸柱で開催され、モリメイトから4名が参加した。

たくさんの森林活動をしている仲間との出会いは楽しかったです

いろいろ勉強になりました

里山で活動している人たちの様々な考えを聞けて良かったです。そして、里山の保持活動している人がまだまだいることに安心しました



6月12日(木曜日)花菖蒲が満開に！

フジバカマのまわりを網で囲う

【参加者】池本、浦野、越智宏、梶川、芝田、杉、鈴木哲、鈴木明、森浜牧

計9名

緑の木々に囲まれたモリメイトフィールドで花菖蒲が満開を迎えた。小川のせせらぎを聞きながら凜として咲きそろそろ薄紫色の花菖蒲を眺めるのは実に気持ちのいいものである。花柄摘み、草刈り、水路の掃除など手入れをしてきた最後のご褒美である。年々訪れる人も多くなり、喜んでもらえていることもうれしい。

5月に植えたフジバカマの先の方が鹿に食べられていたので網で囲いをした。

脇芽が出て成長してくれることを期待している。



6月19日(木曜日) クヌギの植樹地の草刈り

【参加者】浦野、越智宏、梶川、芝田、杉、鈴木哲、鈴木明、濱田、中、森浜牧

計10名】



3号地のクヌギの植樹地の草刈り。刈払機で刈り残したクヌギの根元の草を手鎌で刈っていった。黙々ではなく、たわいもない話をしながらの草刈りで、気が付くと終わっていたという感じである。カマキリやトンボ、チョウなどもやってきて、「草刈りもまた楽し」である。

2号地のクヌギの植樹地の草刈り。刈払機で日陰を選びながら、枝や石などの障害物は取り除き、周りに人がいないことを確認し、安全には充分気を付けて作業を行った。



ビジターコテージのテラスで、エノキの葉に隠れるようにしているオオムラサキのさなぎと、緑の葉に紛れて枝にぶら下がっているヤママユガの幼虫を見つけ大はしゃぎ。夢中になって虫探しをしていた子どものころの目をしていたに違いない。



りに人がいないことを確認し、安全には充分気を付けて作業を行った。



「クヌギの森づく

り」の植樹用にモリメイトの中さんが家でどんぐりから苗木を育ててくれていた。20cmぐらいに成長したので「カブトムシの森」の腐葉土を使って1本ずつビニールポットに移植し、20本の苗木ができた。去年の参加者が育ててくれている苗木と併せて、イベントで植樹する予定である。

伊賀市の熱中症情報で「警戒」が出ていたの
で、この日の作業は午前中で終了した。

6月26日(木曜日) 園内散策・モリメイト会議

【参加者】池本、浦野、越智宏、梶川、木谷、芝田、杉、鈴木哲、鈴木明、濱田、森浜牧、森浜学

計12名】

予報は雨であったが、12名が参加。いつ降ってもおかしくない空模様だったので、作業は中止し、ハッチョウトンボ、食虫植物のモウセンゴケ・イシモチソウを見に行った。



ハッチョウトンボ

サギソウ園にはいなかったのですがサギソウ園の奥の水の染み出ているところでハッチョウトンボを見つけることができました。ハッチョウトンボの赤はほんとうに美しいです。



モウセンゴケ (食虫植物)

ハッチョウトンボと同じ場所でモウセンゴケを見つけ観察。虫を食べるところは見られなかったのですが、ハッチョウトンボも餌食になるそうです。



イシモチソウ (食虫植物)

5月から6月に出現する食虫植物の仲間ですねばねばした葉でいろいろな虫を捕まえるそうです。看板があるので探してください。

その後、モリメイト会議をし、午前中で活動を終えた。

モリメイト会議

主に熱中症対策について話し合った。

- ・伊賀市の熱中症情報を見て、代表と副代表が相談し、前日の夕方に作業の有無を連絡する。
- 8月は休みとする。